

地域特産作物省エネ型施設導入緊急対策事業に関する事業評価票

本事業により省エネ型施設を導入した加工場名	品目名	燃油種類	現在 (単位:ℓ/kg)	本年度 (平成27年度)	目標 (平成26年度) (単位:ℓ/kg)	削減量 (単位:ℓ/kg)	削減率(%)	達成率	自己評価	農政局の評価
(農)山東茶業組合	茶	A重油	0.143	0.120	0.106	0.023	16.1	(実績)0.120-0.143 (目標)0.106-0.143 =62%	<p>前回の是正策に基づき平成27年度の実績を検証したところ目標値0.106ℓ/kgに対し0.120ℓ/kgとなった。茶業界を取り巻く状況については前回報告した状況に大きな変化はなく、省エネ製造に徹底努力を続けているなかで、目標値にまでは届かない状況であるが、旧式を使用していた平成23～25年の平均値からくる現状値の0.143ℓ/kgに対し16%軽減できていることに関しては導入の効果があつたことに満足している。しかし、事業における目標値達成が我々の使命であることを認識し、今後、燃焼部(ノズルの摩耗)の清掃及び交換や製茶における燃焼炉の使用前点検等を徹底し目標達成に向け更に努力を続けて参ります。</p>	<p>事業導入以前よりは削減できたものの、目標は達成できなかった。引き続き改善措置を的確に実施するよう指導する。 なお、山東茶業組合は第70回全国茶品評会(深蒸し煎茶の部)で農林水産大臣賞を受賞しており、品質向上に効果があつたと認められ、評価される。</p>
(農)五明茶業組合	茶	A重油	0.114	0.112	0.087	0.002	1.8	(実績)0.112-0.114 (目標)0.087-0.114 =7%	<p>本年度、省エネ施設の燃料消費実績を検証したところ、目標0.087ℓ/kgに対し0.112ℓ/kgとなった。平成26年度の報告を行った時点で是正措置を講じた中で、前年度実績値0.126ℓ/kgと比べ燃料消費量を11%軽減をすることが出来たものの、目標値に対しては程遠い状況である。この結果に対し、製造部において製造における燃焼炉の運転に対し問題があるか再検証したところ、起動させるタイミングや、製造毎の事前点検を更に徹底させることにより燃料消費を軽減させる工夫が施せることが確認できた。今後も無駄のない効率燃焼が継続できるよう運行前点検を徹底し目標達成に向け努力を続けて参ります。</p>	<p>事業導入以前及び前年度より削減できたものの、目標は達成できなかった。引き続き改善措置を的確に実施するよう指導する。</p>